



2019年度ボランティア養成講座がいよいよ始まります！

今までに講座を受講されすでに活躍なさっていらっしゃる方でも、他のボランティアもやってみたいな、またはこの機会にブラッシュアップを！と思っいらっしゃる方、是非ご参加ください。



◆基礎講座

日時・会場	内容
①7月6日(土) PM1:30~4:30 あじさい会館6F 展示室	<ul style="list-style-type: none"> ・講義/障がいとは何か? 講師/桜美林大学准教授 谷内孝行先生 ・実技/「車いす体験と介助」講師/県立さがみ緑風園職員
②7月13日(土) PM1:30~4:30 市民会館2F 第2大会議室	<ul style="list-style-type: none"> ・講義/対人ボランティア活動で大切な基本姿勢を学ぶ「人と人とのかわり」 講師/川崎幸クリニック 臨床心理士 稲富正治先生 ・実技/「視覚障がい者との接し方」講師/誘導グループささの会会員
③7月20日(土) PM1:30~4:30 あじさい会館6F 展示室	<ul style="list-style-type: none"> ・講義/各コースを知る ・パネルディスカッション/「私とボランティア活動」活動経験者のお話 ・今後の進路について個別相談を受けます

◆コース別講座 (各コースは教材費など実費が必要 基礎講座修了者が受講できます)

コース名	概要 ()内は教材費	日程
視覚障がい者への援助	外出援助 (5回) 外出時の介助・誘導・施設見学、障がい者スポーツ体験 (300円) ・65歳くらいまで ・階段を手すりを持たずに昇降できる人 ・定員10名	9月10日~10月8日 9/10・9/17・9/26・10/1 はPM1:30~4:30 10/8はAM10:00~12:00
	音訳ボランティア (9回) 活字情報を読む音訳ボランティアの実際 (500円) ・65歳くらいまで ・パソコンの基本操作ができ、修了後会員として活動できる人 ・5名以上で開催、定員20名	9月10日~11月19日の火曜日 (10/22・11/5のぞく) AM10:00~12:00
	点訳 (10回) 視覚障がい者のための点訳の基礎 (1,000円) ・5名以上で開催、定員10名	9月5日~11月7日の木曜日 PM 1:30~3:30
福祉車両の運転・介助 (3回) 車いすのまま乗降できる車の運転と介助 ・75歳くらいまで ・参加少数の場合はカリキュラム変更あり	7/27・8/3・8/10の土曜日 AM10:00~12:00	
高齢者支援 (5回) 高齢者との交流、介護の実際や傾聴についての理解と実習 (500円) ・3名以上で開催、定員7名	9/2・9/9・9/30・10/7・10/21の月曜日 AM10:00~12:00 (10/7は老人ホームでの実習)	
傾聴ボランティア (4回) 傾聴ボランティアの基礎 (1,000円) ・10名以上で開催、定員30名	9月13日~10月4日の金曜日 PM1:30~3:30	

◆問い合わせ：NPO 法人相模原ボランティア協会 (月~土 午前10時~午後3時)

電話/FAX：042-759-7982



Twitter

ぼらんていあ通信版 ツイッターコーナー

田中恵子

「♪この〜木何の木？気になる木♪」

生前、母が植木を見せながら、隣の人と嬉しそうに話していた。

何年か前、出窓の下の狭い地面に木が生えてきた。このままの調子で大きくなつては大変と思い、鉢に植え替えた。

母は野菜やくだもの種は取っておくように私に言っていた。ある時は、食事中に急に外に出てしまい何か土に埋めた。聞いても何も答えない。

母の植えた種なのか、まぐれで育ってきたものがある。大きな棘のある柑橘系の木が2本、柿の葉のように肉厚だけれど細長い葉っぱの木が2本で計4本、今もある。何の木だろう。きんかんは好きでよく食べていたな。あとは何だろう？



ボランティア活動グループ訪問記



「男性ボランティア まいこの手」



中央公民館を活動拠点とする地区ボランティアグループ「男性ボランティア まいこの手」の5月定例会の様子を二十尾さんと取材した。中央地区社会福祉協議会の柴田さんから「まいこの手」の代表杉田進さんを紹介して頂きメンバーの皆さんにも挨拶する。

タイトルとおの男性ボランティアばかりと思いきや女性のメンバーもおおられ、エッセイと思う。後でその疑問をお尋ねすると女性ボランティアの方から「男性ボランティアの会ごとにおお心優しい般方は安心して会に参加するのよ」といって回答。なるほど、優しい方々ばかりなのだ。会員数は16名と女性会員4名。社協情報紙「みんなのいきいき」に今月のいい人として掲載された杉田さんの記事によると中央地区社協主催の講座をきっかけとして「まいこの手」を結成、今年で活動は15年に及び。最年長者が94歳、そして80代、70代と続く。



「まいこの手」のみなさん 前列左から二番目が杉田代表

定例会は議題に沿って進む。配られたプリントを見る。6月の事業報告の月の活動予定が分かる。活動は場所と内容ごとに名前がついており「三世代交流ふれあい」

い相生、「中央支援学校下校見守り（火曜日・木曜日）」、「おおぞらの教室」「ふれあい広場の除草と清掃」「れたすこ」などなど多岐にわたる。その他「相続・医療保険」に関する勉強会も月末に予定されている。市内にある男性ボランティアグループは「横山ゼロツウテン」、「東林」、「大沢」とあり、互いに情報の交換も行なっている。「まいこの手」に活動の申し込みがあればいつでも行きますよとのこと。心優しい「男ボラグループ」は活動体勢の準備OKとのことです。この日はおやつを頂き帰りましたが、会の雰囲気によりリラックスして皆さんの写真を撮るのを忘れてしまつた。6月12日（水）に「三世代交流ふれあいふじみ」の活動があるのを知り、早稲田地集会所に写真を撮りに行った。この日の内容は体操、けん玉、ぬい絵、みんなでゲームなど。会場には中央地区社協の方もいれて数十名が集つた。お菓子、飲み物なども用意されている。始まりはいつものようにまず体操といついで男ボラの松田さんがリードする。椅子に座ったままで手指を動かして脳細胞を刺激するトレーニング体操。笑いも交じって楽しく動かす。体操が終わるとしばらく和気あいあいと過ごす。塗り絵をする人あり、けん玉に挑戦する人あり、おしゃべりに興ずる人あり。写真を撮る終え帰る頃チラシをもらった小学生たちが加わった。



けん玉、昔とった杵柄

チラシをよく見るとおかしなネタがついている。放課後のお楽しみってことになる。これで三世代交流の場ができた。



両手を結んで開いて脳体操します



＊会員登録中です！
連絡先 男性ボランティア「まいこの手」代表 杉田 進
相模原市中央区相生3の1-2の2-1

クイズに挑戦

ひっかけクイズです。本格的な夏が来る前に頭の体操を。
①お年寄りがバスに乗ってきました。大きな荷物を重さうに持っています。しかし、だれも席をゆすりません。なぜでしょう？
②お父さんのカエルはケロケロケロ。お母さんのカエルはケロケロ。では、ごどもはなんとなくでしよう？
③かけっこをしています。あなたは3位の人を抜きました。今あなたは何位でしよう？



ボランティア協会 2019 年度の組織体制と担当責任者が決まりました

理事会	高橋功（会長）、小野明雄（副会長）、杉本榮治（副会長）、 あらいぜんゆう 荒井善友、石関清美、大貫栄、加藤修、 はねだひさし 羽田彌	監事	勝部幸三 西本 敬
総合企画委員会		管掌理事 高橋功 委員長 西本敬 小野明雄、杉本榮治	
広報委員会	ぼら通部会	管掌理事 石関清美	委員長 小林瑞枝
	情報部会	荒井善友	荒井善友
	わくわく部会	高橋 功	小倉義男
事務局委員会		小野明雄	小野明雄
ハンディキャップ委員会		加藤 修	加藤 修
講座検討委員会		羽田 彌	西本 敬
傾聴委員会		石関清美	西本 敬

*会員の皆様のご協力をよろしくお願いします。



ボランティア協会 7月の予定

日	時間	内 容
5(金)	13:00	広報委員会ぼら通部会
6(土)	13:30	ボランティア養成講座①
11(木)	16:00	幸せの黄色いレシートキャンペーン
13(土)	10:00	定例理事会
	13:30	ボランティア養成講座②

日	時間	内 容
20(土)	13:00	事務局委員会
	13:30	ボランティア養成講座③
22(月)	13:00	ぼら通7月号印刷
23(火)	13:00	ぼら通7月号発送
27(土)	10:00	わくわく印刷・発行
	10:00	ハンディキャップ委員会

理事会報告

- ◎6月1日(土) 臨時理事会(理事8名出席)
・会長・副会長を選出した。
- ・会長 高橋功 ・副会長 小野明雄 杉本榮治
- ◎6月8日(土) 定例理事会(理事8名出席)
- 一. 報告事項
- ・総会後の事務処理、手続きの内容、対応についての確認をした。
- ・わくわく部会 7月27日に印刷、発行の予定
(事務局委員会) 共同募金配分によるパソコン2台を
購入した。
- ・(HCC委員会) 日本財団助成金申請の準備をしている。
- 二. 審議事項
- ◆組織体制と担当責任者について
- ・各委員会の管掌理事、理事が委員として参加する委員会、(ぼら通の月報)記載(外部会議担当を確認した)。
- ・各委員会の委員の構成については各委員会でご確認する。
- ◆表彰内申について
- ・相模原市社会福祉功労者及び市社協社会福祉活動推進功労者表彰の推薦は正副会長一任にて提出した。
- ◆ホームページの掲載資料について
- ・内容を情報部会で検討するようになった。
- 三. その他
- ◆ぼら通6月号からの掲載記事について
- ・6月号よりのページ構成に変更し、内ページを理事会が担当するようについては、内容を継続して検討中。
- ◆幸せの黄色いレシートキャンペーンについて
- ・毎月11日の活動を継続中。

次回理事会 7月13日(土) 10時より

線綾褒章受賞おめでとう！

ボランティア協会が強い絆がある「手芸サークル系
のま」さんが線綾褒章を受賞されました。代表者の
三十尾ひとに活動内容を伺いました。

「手芸サークル系へのま」

三十尾 幸子



この度「手芸サークル系へのま」が線綾褒章をいた
だくことになりました。ありがとうございました。

この会は昭和60年「ボランティア協会の手芸講習
会」から生まれました。手芸の好きなボランティアと障が
い者が毎月けやき体育館の教室に集って、小物作りを
楽しんでいます。月初めにボランティアだけで準備会
を開き、年間計画や材料の準備等を行い、例会では
主に視覚障がい者の目の代わりをして出来ないとい
ろを手伝っています。現在の会員は27名（障がい者
17名）です。4月からボランティアが2名増え、平
均年齢も若返って嬉しい限りです。

平成12年までは作品作りの他に、気候のよい時に
清流の里や薬師池などへ出かけ親睦会を開いていま
したが、現在は制作以外は12月の食事会だけです。
1回の時間程で仕上げる作品を心がけています。会員
の誰もが作れるものを作るのが一苦労ですが手芸
店の材料セレクトなどはオンラインショップでわかって
います。

身に付ける物では手編みのバスケットやマニエー、フ
ローチなど何年も使っているものが多いです。お
飾りや飾り物は、HWA（HWA）の贈物や一回の

ました。おひなさまやこのほり、かぶと、クリス
マスの飾りなど季節の行事に関する作品もたくさん
作りました。身の回りにある使用済みの牛乳パック
やペットボトルも一手間かけてかわいい小物入れな
どに工夫しています。

毎年障がい者の作品展にたくさん出品してくれて
います。ぜひご覧下さい。十月のほかほかふれあい
フェスタでは折り紙手芸コーナーを担当し、一般の
方たちとやさしい折り紙を楽しんでいます。

受賞にあたって「手芸サークル系へのま」を立ち
上げた故福田香子さん始め諸先輩方に感謝あるのみ
です。

＊五月の例会風景

トンボが一面に飛んで
いることもおしゃべりなエ
プロンを作りました。ボ
ランティアの森藤さんが
裁断し縁ミシンをかけて
くれたので視覚障がい者
の方でも縫いやすいと好
評でした。完成したエプロンをさっそく身に付けて
披露してくれました。



ボランティアの準備会（毎月第一水曜日）

例会（毎月第二金曜日）

会場（けやき体育館2階教室）

時間はいつでも10時～14時JST

回数は各回持参

ボランティアをしてみたい方は例会の見学に
お誘いください。

（写真・杉崎）

7月の記念日は？

小倉 義男

7月12日、人間ドックの日です。
1954年のこの日、国立東京第一病院（現在の国立国
際医療研究センター病院）で日本初の人間ドックが行
われたことを記念して、人間ドックの日だそうです。
癌、糖尿病、心臓病などの三大
疾病の他に様々な難病が増えて
いる時代、年に一回の人間ドッ
クは欠かせませんね。
あれ、イラストはパンダ
ドック？！

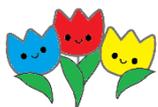


小倉画

無題

投野 幸子

沢山の景色を思い出して
青い大空 赤い花
緑の木々
全部人が作った色じゃないよ
あなたも自分なりの色を
見つけてね



＊障がい者の方が書かれた詩です。
「わくわく 2018 夏号」に掲載

クイズの答え

- ①誰も乗っていなかつたから
- ②なかない（カエルの子供はまたまたじゃじゃくじだが
いなきませぬ）
- ③1位



ボランティアさん募集！



ボウリングの見守りのお手伝い

- 内 容 すずらんの会（知的障がい者の余暇活動グループ）
毎月1回行われるレクリエーション活動（ボウリング）
※一緒にプレイはしません。見守りのみとなります。
- 日 時 毎月第2土曜日 9:30~12:00
- 場 所 ファーストレーン（中央区相模原 8-4-15）



連絡・問い合わせ先

相模原ボランティア協会あじさい連絡所：電話 042(759)7982
相模原市社協 中央ボランティアセンター：電話 042(786)6181

ご寄付をありがとうございました。

皆様のご寄付は当協会の運営に有効かつ大切に使用させていただきます。

<5月の寄付者ご芳名>

株式会社イノウエ様（ふれあい・福祉ブースでの組紐体験）
若葉まつりボランティア有志様
その他6名の皆様からご寄付をいただきました。

<5月の寄付金>

総額 116,489円でした。



*バザーにはボランティア協会会員、ハンディキャップ利用会員の皆様より
沢山のバザー品を、また、手芸サークルの皆様からは色々な手作り品を
ご提供いただきました。心よりお礼申し上げます。

6月に入ってドクダミの白い花があちこちから目立ちますね。明治生まれの夫の母親に教わって結婚以来、この季節天日干してドクダミ茶を作っています。利尿剤になるそうです。日本で見られる野生の花の色で多いのは白と黄色なんだそうです。(NHKラジオ深夜便より)

編集後記

(三)



なお

《5月のイラスト
…暑くなっても元気がいっぱい！》